

# 7月は渡良瀬遊水地に行ってみよう!

## ラムサール条約湿地登録10周年記念シンポジウム

**日時** 7月3日(日)13時~17時30分 **場所** 小山市立文化センター(小山市中央町1丁目)

**内容** <第1部 ラムサール条約登録10年間の歩み、そして未来へ>  
主催挨拶・来賓挨拶、記念講演(活動報告、パネルディスカッション)  
<第2部 田っぶり学ぶ!わたらせコウノトリスクール2022>  
地元の子もたちと、授業形式でコウノトリの野生復帰について学びます。

☎ 渡良瀬遊水地課 ラムサール推進係  
☎(62)0919

7月中の  
イベントだよ!

## スタディツアー(渡良瀬遊水地編・田中正造編)

全2回の連続講座です。

**日時** ①7月13日(水)10時~11時30分  
②7月20日(水)13時~16時

**場所** ①渡良瀬遊水地(谷中湖レンタサイクルセンター前集合)  
②佐野市内(田中正造旧宅、佐野市郷土博物館)

**内容** ①渡良瀬遊水地の自然、治水・利水等について  
②田中正造について(バス移動)

**申込** 6月30日(木)~7月8日(金)に電話にて  
**定員** 20人(先着順)

☎ 栃木公民館 ☎(24)0352

## ヨシを使った手紙づくり・ヨシ細工体験

ヨシを使って手紙とヨシ灯りを作ります。

**日時** 7月16日(土)9時30分~11時30分

**場所** 渡良瀬遊水地ハートランド城

**対象** 小学生  
**定員** 30人(先着順)  
**申込** 6月30日(木)~7月8日(金)に電話にて

☎ 藤岡公民館 ☎(62)4321

## 渡良瀬遊水地ぐるり旅(★)

渡良瀬遊水地とラムサール条約について、谷中湖周辺を歩きながらガイドがご案内します。

**日時** 7月17日(日)10時~12時

**場所** 渡良瀬遊水地(谷中湖レンタサイクルセンター前集合)

**定員** 20人(先着順)  
**申込** 6月30日(木)~7月13日(水)に電話にて

## 夏のわくわく大作戦!親子水辺教室(★)

渡良瀬遊水地の機能や、夏の湿地に生育する植物を学び、谷中湖でカヌー体験を行います。

**日時** 7月30日(土)9時30分~12時

**場所** 渡良瀬遊水地(谷中湖レンタサイクルセンター前集合)

**対象** 小学生と保護者 **定員** 28人(先着順)  
**申込** 7月13日(水)~27日(水)17時まで 栃木市HP内の当イベントページに専用申込フォームを掲載

(★)のイベントは  
☎ 渡良瀬遊水地課 ハートランド城係 ☎(62)1301

## わたらせ熱気球 day(★)

熱気球の係留飛行をします。

**日時** 7月17日(日)6時~9時

**場所** 藤岡渡良瀬運動公園

**申込** 7月1日(金)~15日(金)17時まで 栃木市HP内の当イベントページに毎月専用申込フォームを掲載

係留飛行の様子のタイムラプス動画がご覧いただけます →

テリー(川藻)

# 「#渡良瀬遊水地検定 in 栃木市」実施決定!

渡良瀬遊水地についての知識を試す検定を初めて実施します!皆さんの渡良瀬遊水地愛で合格を目指そう!!

**実施期間** 7月1日(金)~31日(日)

**受験方法** 上記期間中に、市ホームページ渡良瀬遊水地Webページ(Googleフォーム)から解答、または問題用紙と解答用紙をダウンロードして解答し、解答用紙を広報課まで郵送(〒328-8686 栃木市役所広報課 #渡良瀬遊水地検定担当宛)いただくか直接提出してください。

(解答はお1人様1回まで。解答できるのは、合否通知可能なメールアドレスをお持ちの方に限ります)

**結果発表** 期間中に解答いただいた方には、8月中旬までに点数と解説を送付します。30問中25問以上正解で合格となります。

**合格者特典** 合格者には「合格証」を贈呈します。  
なお、合格者の中から抽選で、渡良瀬遊水地にまつわる素敵な賞品をプレゼントします。

☎ 広報課 ☎(21)2172 または 渡良瀬遊水地課 ☎(62)1301

## Twitter・Instagram

情報配信中!!



Twitter用



チェック & フォロー  
よろしくね



Instagram用

# 渡良瀬遊水地とラムサール条約

ラムサール条約の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」というのです。湿地は水鳥をはじめ、魚や昆虫、植物など多様な動植物が生育・生息するのに欠かせない場所なのです。また、農業・漁業・観光・水の供給や防災など、人々の生活に“恵み”を提供してくれる場でもあるのですよ!

大切な湿地が汚されたり壊されたりしないように、国を越えて協力していくための約束として、1971年にイランのラムサールという都市で条約が締結されたのでございます。



ドン・ジョージ  
(ドジョウ)

渡良瀬遊水地では、ラムサール条約の**3つの柱**、湿地の「**保全・再生**」と「**賢明な利用(ワイスユース)**」、そしてそれらを支え、促進する「**交流・学習**」に基づき、様々な取組を行っています。



ヨシ焼き



外来植物除去活動



クリーン作戦



ノジトラノオ保全

水鳥の生息地としてだけでなく、私たちの生活環境を支える重要な生態系として、幅広く湿地の保全・再生を呼び掛けています。

保全・再生

湿地の保全や賢明な利用のために、交流、能力養成、教育、参加、普及啓発を進めることを大切にしています。



よしづくり

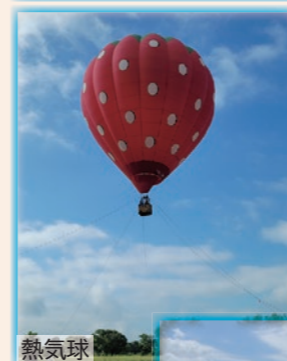
賢明な利用  
(ワイスユース)

3つの柱

交流・学習



ヨシ細工作り体験



熱気球

産業や地域の人々の生活とバランスのとれた保全を進めるために、湿地の賢明な利用を提唱しています。賢明な利用とは、湿地の生態系を維持しつつ、そこから得られる恵みを持続的に活用することです。



ぐるり旅



カヌー教室

3つの柱はラムサール条約の基盤となる考え方。それぞれが密接に関連しています。



郵便屋  
(バッタ)



渡良瀬遊水地ガイド